

後期日程

平成 30 年度入学試験問題（後期日程）

小論文

教育学部

学校教育課程

小中連携教育コース

- 解答上の注意事項 -

- 1 「解答始め」の合図があるまで問題を見てはならない。
- 2 問題冊子のほかに解答紙 1 枚と下書き用紙 1 枚がある。
- 3 解答は横書きとする。
- 4 解答紙を提出すること。
- 5 問題冊子と下書き用紙は持ち帰ること。

問 右の資料は、日本ユネスコ国内委員会による **ESD** についての文章から一部抜粋したものです。この文章を読んで、以下の2点について、あわせて800字以内で述べなさい。

- これからの学校教育において **ESD** がなぜ必要か、あなたの考えを交えて述べなさい。
- あなたが学校で教師として **ESD** を実践するならば、どのようなことに取り組みますか。**ESD** の概念図を参考に、一つまたは複数のテーマを選んで述べなさい。

1. ESD(Education for Sustainable Development)とは？

●ESDは Education for Sustainable Development の略で「持続可能な開発のための教育」と訳されています。今、世界には環境、貧困、人権、平和、開発といった様々な問題があります。ESDとは、これらの現代社会の課題を自らの問題として捉え、身近なところから取り組む（think globally, act locally）ことにより、それらの課題の解決につながる新たな価値観や行動を生み出すこと、そしてそれによって持続可能な社会を創造していくことを目指す学習や活動です。つまり、ESDは持続可能な社会づくりの担い手を育む教育です。ESDの実施には、特に次の二つの観点が必要です。

- 人格の発達や、自律心、判断力、責任感などの人間性を育むこと
- 他人との関係性、社会との関係性、自然環境との関係性を認識し、「関わり」、「つながり」を尊重できる個人を育むこと

そのため、環境、平和や人権等の ESD の対象となる様々な課題への取組をベースにしつつ、環境、経済、社会、文化の各側面から学際的かつ総合的に取り組むことが重要です。

●ESD の概念図

関連する様々な分野を“持続可能な社会の構築”の観点からつなげ、総合的に取り組むことが必要です。

